

柳生群だより

11月号



Vol.84

植田コーチと新見小晴の 世界への挑戦!!

テニスクイズ

フロントスタッフ紹介

「んにちはじ

この度、アルバイトから社員として
働くことになりました。光田祥乃です。

周りからは“みつやん”と呼ばっています！
中・高校ではソフトテニス部に入っています。
今でも時々友達と一緒にしています。

趣味は映画鑑賞とカラオケです。

皆様に快くテニスを楽しんで

いたいです。フロントスタッフとして

精一杯頑張ります！

よろしくお願ひいたします。

新見小晴選手がプロに転向して2年が過ぎようとしています。
右も左も分からず、まだコロナウイルスの影響で大会も十分に行われていません。1年目は、国内を中心に対日本ラン

キングを目指すと、2年目でようやく海外遠征にも挑戦することができました。

世界ランキングはITFランキングとWTAランキングがあり、まずは国際大会に出場するために必要なITFランキン

グポイント取得を目標とした遠征となりました。

左二ジアに1ヶ月以上滞在し、目標を大きく上回るITF

ポイント獲得することことができました。今後はWTAポイント

取得を目指しての生活になります。WTAポイントを取得

するには国際大会の予選を勝ち抜き、さらに本戦1回戦

を突破しなくてはいけません。これまで何度も本戦に上がる

ことはできましたが、あと一勝ができず悔しい思いをして

きました。これから世界中のプロ選手達と戦っていくためには今までのプレーでは通用しない、パワーやスピードが足りない

ということを痛感しました。

現在は弱点の克服、そして新しいアーチスタイルを習得するための練習、トレーニングを行っています。

未完成ではあります、が、小柄な体で世界に挑戦し続けてまいりますので、引き続き熱い応援をよろしくお願い致します。

【前回の答え】

6ゲーム先取ノーアドバンティージルールのニックスダブルスの試合中、男性がサーバーの時に40-40になった。

この場合、男性と女性のどちらがレシーブをするべきでしょうか？

【問題】

サバーと同性のプレイヤーがレシーブをする。

試合中、左ンデコートを走っていました。

この場合、どうすみ？